令和5年度

3月 えんだより

港区立白金保育園
TEL:03-3441-5022

ひなまつり

～ひな人形を作りました～

3歳クラス（よっと組）
折り紙で着物を折り、顔や冠などを貼りました。背景は綿棒を束ねて花の形にしてスタンプしました。

4歳クラス（ひこうき組）
マーブリングした紙で着物を作り、顔や冠など自分で書いたり切ったりして貼りました

5歳クラス（しんかんせん組）
細く切った和紙をボール状に貼り、顔などを貼りました。梅の花のアレンジも自分で考えて貼っています。

しろかねひろば

3月の予定

≪3月のひろばはお休みです≫

4月の予定

≪4月のひろばはお休みです≫

5月からの“しろかねひろば”のスケジュールは、4月号にてお知らせします。

３月ほけんだより

３月３日は「33」でミミと読む、そして３が耳の形に似ているので「耳の日」と言われていますが、難聴と言語障害をもつ人びとの悩みを少しでも解決したいという社会福祉への願いから日本耳鼻咽喉科学会の提案により、昭和31年に制定されました。また、３月３日は、電話の発明者であり、ろう教育者であったグラハム・ベルの誕生日でもあります。

中耳炎に注意！

鼓膜の内側（中耳）と鼻の奥は管でつながっています。この管を耳管といいます。風邪をひくと鼻水のばい菌がこの耳管を通って中耳に入り、炎症を起こします。これが中耳炎です。また、鼻づまりなどで中耳の内圧が低くなると、中耳で浸出液が溜まり「滲出性（しんしゅつせい）中耳炎」になります。鼻の症状があるととき、耳を触る・呼んでも反応が悪い・耳を痛がる・耳を気にして触る等の耳の症状があるときは、早めに病院を受診しましょう

大切な耳を守るために気をつけたいこと！

・鼻をすすらず、かむ習慣をつける
・鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ
・耳の近くで大きな声や音を出さない
・耳をたたかない
・耳掃除は綿棒で入口の近くをそっとぬぐう

消防署の消防士さんから、職員対象に心肺蘇生やAEDの使い方、気道異物の取り除き方について講習を受けました。

子どもの人形を使って、心肺蘇生を１分間100回のリズムで行います。その間に、AED を準備し、AED の指示に従い使用します。

気道異物があったら、片方の腕に乳児をうつぶせに乗せ、手のひらで乳児のあごを支えつつ、頭を身体よりも低く保ちます。もう一方の手のひらの基部で、背中の真ん中を数回強くたたきます。（背部叩打法）